

# 令和2年度 【南あわじ市】認知症地域支援推進員活動報告

## 【南あわじ市】の認知症地域支援推進員について

- 1 認知症地域支援推進員：3名
- 2 認知症地域支援推進員の役割：認知症施策全般

- 認知症に関する正しい知識の普及（認知症サポーター・キャラバンメイトの支援）
- ケアパスの活用と普及
- 見守り・SOSネットワーク事業（模擬訓練を含む）の推進
- 認知症疾患医療センターを含む医療機関、介護サービス事業者等関係者との連携体制構築
- 認知症カフェへの支援
- 認知症初期集中支援チーム
- 認知症（若年性含む）の当事者支援・家族支援

**報告者氏名：小林 有美**

# 【南あわじ市】 認知症施策全体図

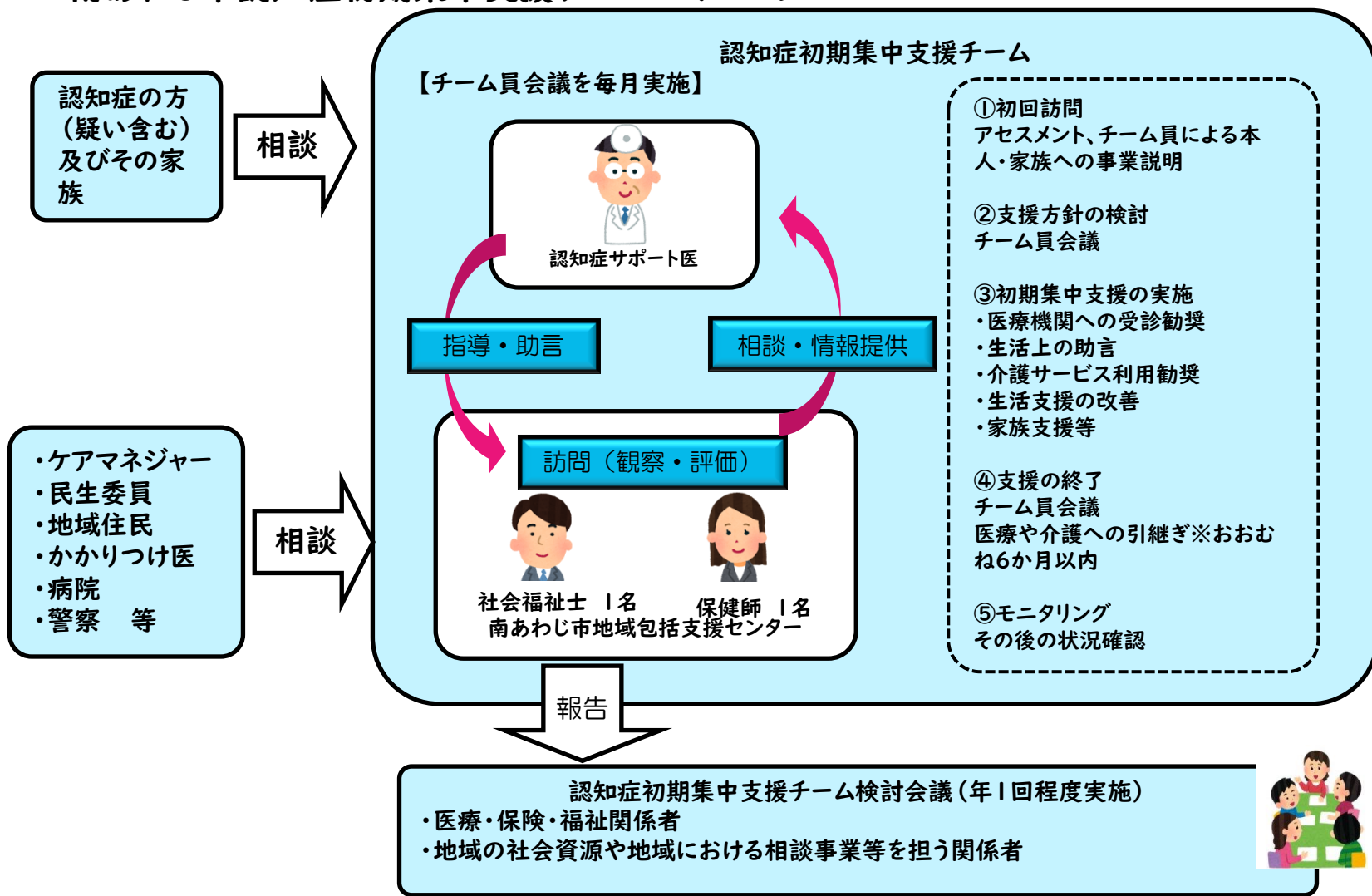
認知症施策	事業
認知症予防・早期発見	<ul style="list-style-type: none"><li>○認知症チェックシートの普及</li><li>○認知症予防体操（しゃきしゃき百歳体操）の実施</li><li>○初期集中支援チーム事業</li><li>○認知症相談センターの設置</li><li>○認知症に関する出前講座の実施</li></ul>
認知症医療体制の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>○認知症疾患医療センターとの連携会議</li></ul>
認知症地域支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"><li>○認知症サポーターの養成講座、ステップアップ講座の実施、キャラバンメイト連絡会</li><li>○高齢者等の見守りSOSネットワーク事業</li><li>○SOSネットワーク訓練の実施</li><li>○認知症家族会</li><li>○認知症カフェ</li></ul>
若年性認知症対策	<ul style="list-style-type: none"><li>○若年性認知症の会</li></ul>



# 【南あわじ市】R2年度認知症地域支援推進員活動報告

## テーマ番号< ① > 認知症初期集中支援事業の効果と課題

### 南あわじ市認知症初期集中支援チームのイメージ



# 【南あわじ市】R2年度認知症地域支援推進員活動報告

## テーマ番号< ① > 認知症初期集中支援事業の効果と課題

### 令和2年度 初期集中支援チーム実績

チーム員会議開催数	3回/年(書面開催含む)
事例合計数	4例
年  齢	60歳代 2名、80歳代 2名
性  別	男性2名、女性2名
世帯構成	独居1名、その他世帯3名
対象者の把握経路	本人 1例、家族 1例、 ケアマネジャー 2例
認知症診断の有無	有:3名、無:1名
介護サービス介入の有無	有:3名、無:1名



# 【南あわじ市】R2年度認知症地域支援推進員活動報告

## テーマ番号< ① > 認知症初期集中支援事業の効果と課題

認知症初期集中支援チームの訪問支援対象者は40歳以上の認知症が疑われるまたは認知症であり在宅で生活している者で以下のいずれかの基準に該当する人

- ①医療サービス若しくは介護サービスを受けていない者又は中断している者
- ②医療サービスまたは介護サービスを受けているが認知症の行動または心理症状が顕著なため、対応に苦慮している者

●南あわじ市では②を対象として挙げるものがほとんどである。

### 効果

市に寄せられる認知症ケースの相談のうち、「症状が特異で認知症であるかどうかの判断が付きにくいもの」「認知症に対する服薬や通院でケースが改善する見込みがあるかどうかサポート医の判断を仰ぐもの」「認知症の症状に対し、医学的な限界が欲しいもの」という基準で訪問対象ケースを選定しており、かかりつけ医やケアマネジャーなど支援者にとっても今後の方向性が明確になり支援につながっている。

# 【南あわじ市】R2年度認知症地域支援推進員活動報告

## テーマ番号< ① > 認知症初期集中支援事業の効果と課題

### 課題

・医療や介護につながっていても対応に苦慮しているケース、認知症と精神疾患の混合のケース、独居等で家族の支援が得られにくいケース等困難ケースが増加している。コロナ禍により書面会議で実施しており、対面での会議より資料の作成や意見のやり取りに時間がかかる。

### 今後の方針

- ・書面会議のため、日程を決める必要がなく、ケースがあがってきた時は随時相談体制をとっていく。
- ・リモートで開催できるよう環境を整える。

### 最後に・・・

(今後の取組みに対する認知症地域支援推進員としての思い)  
コロナ禍により外出の機会が減ったことで認知症の進行が懸念されます。本人や家族が問題を抱え込まないよう、また少しでも困りごとが解消できるように支援していきたい。